

Mobile Router FS040W

取扱説明書

目次

はじめに.....	4
ご使用いただくにあたって.....	4
免責事項について.....	5
お買い上げ品の確認.....	6
本製品を設定できる OS.....	4
USB テザリングできる OS.....	4
安全上のご注意.....	5
FS040W 本体に関する注意事項.....	6
電池パックに関する注意事項.....	10
AC アダプター・ホームキットに関する注意事項.....	12
SIM カードに関する注意事項.....	15
医用電気機器近くでの取り扱いについて.....	17
取り扱い上のご注意.....	18
共通のお願い.....	18
本製品についてのお願い.....	18
SIM カードについてのお願い.....	18
無線 LAN ご利用に関するご注意.....	19
その他の注意.....	20
1 章 ご使用前に.....	21
1.1 各部の名称と機能.....	21
1.2 SIM カードの取り付けかた／取り外しかた.....	21
1.2.1 取り付けかた.....	21
1.2.2 取り外しかた.....	22
1.3 本製品の充電.....	23
1.3.1 AC アダプターで充電する.....	23
1.4 ディスプレイの表示.....	24
1.5 初期セットアップ.....	26
2 章 セットアップ.....	27
2.1 本製品の電源 ON/OFF.....	27

2.2	本製品との無線 LAN 接続	28
2.3	本製品との USB Type-C ケーブル接続	30
3 章	各種設定	31
3.1	FS040W 設定ツール	31
3.1.1	設定ツールの起動とログイン	31
3.1.2	設定ツールの画面について	32
3.2	基本情報	33
3.2.1	接続情報	33
3.2.2	接続機器情報	34
3.3	かんたん設定	35
3.4	モバイルネットワーク設定	37
3.4.1	プロファイル設定(APN 設定)	37
3.4.1.1	プロファイルの新規登録	38
3.4.2	ネットワーク設定	39
3.4.3	データ通信量	40
3.4.4	PIN コード設定	42
3.4.4.1	PIN コードの有効設定	42
3.4.4.2	PIN コードの変更設定	43
3.4.4.3	PIN コードの無効設定	44
3.4.4.4	PIN コードの解除設定	45
3.4.4.5	PIN ロックの解除設定	46
3.4.5	PING 応答設定	47
3.4.6	MTU 設定	48
3.5	LAN 設定	49
3.5.1	SSID1 無線 LAN 設定	49
3.5.2	SSID2 無線 LAN 設定	52
3.5.3	SSID1/SSID2 MAC フィルタリング(接続端末の指定)	55
3.5.4	WPS	56
3.5.5	DHCP	57
3.5.6	簡易有害サイトブロック	58
3.5.7	USB テザリング	59
3.5.8	PMF 設定	60
3.5.9	プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)	61
3.6	ルータ設定	62
3.6.1	IP フィルタリング(接続端末の指定)	62
3.6.2	ポートマッピング	63
3.6.3	URL フィルタリング(閲覧サイト設定)	64
3.6.4	DMZ 設定	65
3.6.5	NAT	66

3.7	ホームキット設定.....	67
3.7.1	ホームキット設定.....	67
3.7.2	有線 LAN 接続端末の指定.....	68
3.8	システム設定.....	69
3.8.1	ログインパスワード.....	69
3.8.2	表示設定.....	70
3.8.3	ロック設定.....	71
3.8.4	スリープ設定.....	72
3.8.5	充電設定.....	73
3.8.6	時刻設定.....	74
3.8.7	保存と復元.....	75
3.8.8	工場出荷設定.....	76
3.8.9	端末再起動.....	77
3.9	カー・モード設定.....	78
3.10	ソフトウェアアップデート.....	79
3.10.1	オフラインアップデート.....	79
3.10.2	オンラインアップデート.....	80
4 章	困ったときに.....	81
4.1	本製品と無線 LAN 機器が接続できない.....	81
4.2	インターネットへの接続ができない.....	81
4.3	通信が切れやすい.....	81
4.4	本製品の電源が入らない.....	81
4.5	充電ができない.....	82
5 章	付録.....	83
5.1	主な仕様.....	83
5.2	スマートフォン用アプリ.....	84
5.3	保証.....	85
5.4	輸出管理規制.....	85
5.5	知的財産権.....	85
5.6	オープンソースライセンスの告知.....	85

はじめに

このたびは、Mobile Router FS040W(以下、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご使用いただくにあたって

- ・ 本製品は無線を利用しているため、トンネル、地下、建物の中など電波の届かない所や、屋外でも電波の弱い所、サービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンション等の高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。
- ・ 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、周りの方の迷惑にならないようご使用ください。
- ・ 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
- ・ 本製品は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ SIM カードを取り付けていない状態では使用できません。
- ・ 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。
 - ・ 誤った使いかたをしたとき
 - ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - ・ 動作中に電源を切ったとき
 - ・ 故障や修理に出したとき
- ・ 充電中や長時間連続でご使用された場合、本体が熱くなることがあります。
- ・ 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。取り扱いにはご注意ください。
- ・ 充電中、AC アダプターが熱くなることがあります。
- ・ 充電中、AC アダプターの共振により異音がすることがあります。
- ・ 使用条件によっては電池パックの消耗にともない膨らむ場合があります。これはリチウムイオンポリマー電池の特性で、安全上問題ありませんが、使用を停止し、サポートセンターへご連絡ください。
- ・ 電池パックの取り付け・取り外しは無理に行わないでください。電池パックの膨らみや変形などにより背面カバーが閉まらない場合や電池パックの着脱がむずかしい場合は、充電を中止して本体の電源を OFF にし、サポートセンターへご連絡ください。

- ・本製品を保管される場合は、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
 - 満充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管。
 - 電池残量なしの状態（本製品の電源が入らないほど消費している状態）での保管。なお、保管に適した電池残量の目安は 40 パーセント程度です。

免責事項について

- ・地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・当社指定以外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、ダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保障いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。

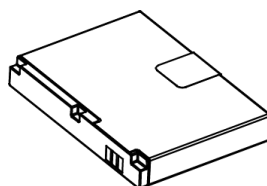
お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。ご使用になる前に確認してください。不足していた場合は、サポートセンターにご連絡ください。

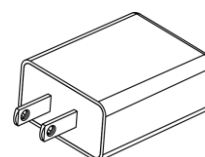
■ FS040W (本体)



■ 電池パック



■ AC アダプター



■ USB Type-C ケーブル



■ クイックスタートガイド

■ 保証書

■ ご利用上の注意事項

本製品を設定できる OS

- ・ Windows 11 (64bit)
- ・ Windows 10 (32bit/64bit)
- ・ Windows 8.1 (32bit/64bit)
- ・ Mac OS X 10.12～10.15 (64bit)
- ・ Android OS 7.0 以降
- ・ iOS 10.0 以降

- ・ Windows RT、Windows Mobile には対応しておりません。
- ・ OS のアップグレードからの動作は保証いたしかねます。
- ・ Android OS/iOS については、一部設定できない機能があります。
- ・ お客様の Web ブラウザーの設定によってはご使用できない、もしくは正しく表示されない場合があります。

USB テザリングできる OS

- ・ Windows 11 (64bit)
- ・ Windows 10 (32bit/64bit)
- ・ Windows 8.1 (32bit/64bit)
- ・ Mac OS X 10.12～10.15 (64bit)




- ・ Windows RT、Windows Mobile には対応しておりません。
- ・ OS のアップグレードからの動作は保証いたしかねます。
- ・ 上記の条件は、すべての機器との USB テザリングを保証するものではありません。使用する機器など、使用環境によっては動作しない場合があります。
- ・ お客様の Web ブラウザーの設定によってはご使用できない、もしくは正しく表示されない場合があります。

安全上のご注意

お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。必ずお読みください。






次の表示区分は、表示内容を守らずに誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

表示記号の説明

 危険	この表示は「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」を示しています。
 警告	この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

次の絵表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

図記号の説明












 禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。
 分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるため、分解してはいけないことを示しています。
 水濡れ注意	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火するおそれがあるため、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるため、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
 指示	本製品の取り扱いに関する指示事項を示しています。










FS040W 本体に関する注意事項

**危険**











 禁止	<p>直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる場所での使用や、放置はしないでください。</p> <p>発熱、発火、機器の変形や故障の原因となります。また、本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。</p>
 禁止	<p>火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。</p> <p>発火、やけど、けがの原因となります。</p>
 禁止	<p>高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。</p> <p>電子機器（心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど）の動作に影響を及ぼすおそれがあります。心臓ペースメーカーやその他医用電気機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、または販売会社にご相談ください。</p>
 禁止	<p>砂、土、泥をかけたり、その上に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。</p> <p>発熱、発火、感電の原因となります。また、本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。</p>
 分解禁止	<p>分解、改造をしないでください。</p> <p>火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。 本製品の改造は電波法に違反します。</p>
 濡れ手禁止	<p>濡れた手で触らないでください。</p> <p>感電や故障の原因となります。</p>
 水濡れ注意	<p>浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。</p> <p>発熱、発火、感電や故障の原因となります。 コップのそばなど、液体がこぼれるおそれのある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>


警告

 禁止	<p>高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど、強い衝撃を与えないでください。</p> <p>機器の故障、火災、けがの原因となります。</p>
 禁止	<p>USB コネクタに導通性異物を接触させないでください。また、すき間から異物を入れないでください。</p> <p>発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。</p> <p>爆発や火災の原因となります。</p>
 禁止	<p>電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。</p> <p>故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>必ず専用の機器をご使用ください。</p> <p>指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>車両の運転中に本製品を操作しないでください。</p> <p>交通事故の原因となります。</p>
 禁止	<p>航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。</p> <p>電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。</p>
 禁止	<p>長時間使用しない場合、本製品の電源を切ってください。</p> <p>感電、火災、故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>本製品をズボンなどのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。</p> <p>無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。</p>
 禁止	<p>本製品が破損したまま使用しないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>通信などで使用中は、本体が熱くなることがあるため、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。</p> <p>火災・やけど・故障の原因となる場合があります。</p>






 指示	<p>内部に水などが入った場合は、ただちにご使用をおやめください。 そのまま使用し続けると、感電や故障の原因となります。</p>
 指示	<p>屋外で使用中に雷が鳴り始めた場合は、ただちに屋内などの安全な場所に移動してください。 落雷や感電の原因となります。</p>
 指示	<p>煙が出ている、異臭がするなど異常が見られた場合は、すぐに本体の使用を中止してください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。異常に気付いたときは、ただちにご使用をおやめください。</p>
 指示	<p>ディスプレイ部を破損した際には、割れたガラスや露出した本体の内部に触れないようご注意ください。 誤って割れた破損部や露出部に触れると、けがの原因となります。</p>
 指示	<p>ペットなどが本製品に噛みつかないように注意してください。 火災、やけど、けがの原因となります</p>
 指示	<p>本製品を廃棄するときは、地方自治体の指示に従ってください。 火災、やけど、けがの原因となります。</p>
 禁止	<p>本体の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを利用したスプレーを使用しないでください。 引火による爆発、火災の原因となります。</p>
 禁止	<p>本体を可燃性液体、ガス、爆発物などと一緒に保管したり、輸送しないでください。</p>
 禁止	<p>コピー、改造、逆アセンブル、リバースエンジニアリング、輸出許可がない地域への輸出を行わないでください 本製品に含まれる第三者ソフトウェア（「COPYRIGHT NOTICE AND WARRANTY DISCLAIMER」に記載するソフトウェア）の利用許諾条件と齟齬がある場合、当該利用許諾条件が優先されるものとします。</p>


注意




 禁止	<p>ぐらついた台の上や傾いた面など、不安定な場所に置かないでください。 落下すると、けがや故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>車両の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。 本製品を自動車内で使用すると、まれに車両の電子製品に影響を与え、安全走行を損なうおそれがあります。</p>
 禁止	<p>お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあるため、注意してください。 異常を感じた場合は、ただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。</p>
 禁止	<p>本製品に磁気カードなどを近づけないでください。 キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。</p>
 禁止	<p>本製品、SIM カードに無理な力を加えないでください。 故障、けがの原因となります。</p>
 禁止	<p>SIM カードは、必ず指定のものを使用してください。 指定以外の SIM カードや変換アダプターを使用すると、データの消失・故障の原因となります。</p>
 指示	<p>乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 SIM カードを誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。</p>
 指示	<p>子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。 指示どおりに使用しているかについても、ご確認ください。けがなどの原因となります。</p>
 指示	<p>ディスプレイを見るときは、十分に明るい場所で、一定の距離をとってください。 暗い場所や近くで見ると、視力低下の原因となります。</p>
 禁止	<p>金属片（カッターの刃やホチキスの針など）、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。</p>

電池パックに関する注意事項






 危険

 指示	<p>充電は、指定の AC アダプター以外のものを使用しないでください。</p>
 指示	<p>電池内部の液体が漏れて目の中に入ったときは、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。 失明のおそれがあります。</p>
 禁止	<p>電池パックの取り付け・取り外しをする際、うまくできないときは無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付け・取り外しを行ってください。 無理に行くと、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。</p>
 禁止	<p>分解、改造をしないでください。 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>付属の電池パック以外は使用しないでください。 火災、感電、故障の原因となります。</p>

 警告









 指示	<p>電池内部の液体が漏れたり、異臭がしたりする場合は、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。</p>
 指示	<p>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。</p>
 指示	<p>使用中、充電中、保管中に、異臭、発煙、変色、変形などの異常が見られた場合は、やけどやけがに注意して、本体の電源を切り、電池パックを取り外してください。AC アダプタが接続されている場合は、電池パックを取り外す前に抜いてください。ただし、電池パックが膨張している場合は、無理に取り外さず、サポートセンターへご連絡ください。 異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。</p>

 **注意**













 指示	電池内部の液体が漏れて、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるため、こすらずに水で洗ったあと、ただちに医師の診療を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
 指示	充電は、必ず周囲温度 0~35℃の範囲で行ってください。
 指示	電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は、電池の寿命が考えられます。そのまま使用しないでください。 発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。
 指示	使用条件によっては電池が膨れる場合があります。これはリチウムイオンポリマー電池の特性で、安全上の問題はありません。 電池の寿命が近づいているため、早めに交換することをお勧めします。
 指示	ケース、ポーチなどを使用した場合、本体に熱がこもり電池の劣化が進む場合があります。










AC アダプター・ホームキットに関する注意事項

 危険



 指示	本製品以外の AC アダプターを使用しないでください。また、本製品の AC アダプターを他の機器に使用しないでください。
 指示	AC アダプターはコンセントに直接接続してください。
 禁止	直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる場所での使用や、放置はしないでください。
 禁止	電子レンジや高圧容器に入れないでください。
 禁止	表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
 分解禁止	分解、改造をしないでください。 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。
 指示	落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本製品の電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いてください。
 指示	使用しないときは、安全のため、AC アダプターをコンセントおよび本製品から取り外してください。


警告

 禁止	<p>強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。</p>
 禁止	<p>端子に導電性異物を接触させないでください。</p>
 禁止	<p>USB Type-C ケーブルが傷んでいる場合は、使用しないでください。</p>
 禁止	<p>電池パック内部の液体が漏れたり、異臭がしたりする場合は、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。</p>
 禁止	<p>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。</p>
 禁止	<p>布などできるとまないでください。</p>
 禁止	<p>重いものを載せないでください。</p>
 禁止	<p>湿気やほこりの多い場所に置かないでください。</p>
 禁止	<p>AC アダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。 コードが損傷して、火災、感電の原因になる可能性があります。</p>
 禁止	<p>AC アダプターを接続するときは、海外旅行用の変圧器を使用しないでください。 発火、発熱、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>AC アダプターや USB 接続ケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 水濡れ注意	<p>浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。 コップのそばなど、液体がこぼれるおそれのある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>

 濡れ手禁止	<p>濡れた手で触らないでください。 感電や故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>コンセントにつないだ状態で、外部接続端子をショートさせないでください。また、手や指など、身体の一部が、外部接続端子に触れないようにしてください。 火災、やけど、感電の原因となります。</p>
 指示	<p>AC アダプターや本体をコンセント、端子に差し込むときは、確実に差し込んでください。 確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 指示	<p>水などの液体が入った場合は、ただちにコンセントから AC アダプターを抜いてください。 火災、やけど、感電の原因となります。</p>
 指示	<p>お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜いて行ってください。 火災、やけど、感電の原因となります。</p>
 指示	<p>皮膚に異常を感じたときは、ただちに使用をやめて、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。</p>
 禁止	<p>AC アダプターは、たこ足配線で使用しないでください。 コンセントなどが過熱、劣化し、火災の原因 となります。</p>
 禁止	<p>差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプターを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。 火災、感電、故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>AC アダプターは AC100~240V(50/60Hz)の家庭用電源以外では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。</p>

⚠ 注意







 禁止	<p>ぐらついた台の上や傾いた面など、不安定な場所に置かないでください。 落下すると、けがや故障の原因となります。</p>
 指示	<p>乳幼児の手の届かない場所に保管してください。</p>

SIM カードに関する注意事項



 分解禁止	<p>SIM カードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>SIM カードを、火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。 溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>SIM カードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。 故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>SIM カードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。 故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>SIM カードの IC 部分を傷付けないでください。 故障の原因となります。</p>
 水濡れ注意	<p>SIM カードを濡らさないでください。 故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>金属片（カッターの刃やホチキスの針など）、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>SIM カードは、ほこりの多い場所に保管しないでください。 故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>SIM カード保管の際は、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所に置かないでください。 故障の原因となります。</p>
 指示	<p>SIM カードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。</p>

 **注意**





 禁止	SIM カードの取り付け・取り外しをするときは、無理な力を加えないでください。 故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。
 禁止	SIM カードは、必ず指定のものを使用してください。
 禁止	SIM カードの IC 部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。IC 部分への接触は避けてください。
 禁止	本製品を使用中、SIM カード自体が温かくなることがあります。異常ではありません。そのままご使用ください。
 禁止	SIM カードの取り付け/取り外しをするときは、SIM カードスロットのトレイ部分に引っかからないようにご注意ください。無理に取り付け・取り外しを行うと、SIM カードスロットのトレイ部分が破損する場合があります。
 禁止	SIM カードの変換アダプターを使用すると、取り付け・取り外しの際に SIM カードスロットのトレイ部分が破損する場合があります。 SIM カードは、必ず指定のものを使用してください。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記事は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」(電波環境協議会)の内容を参考にしたものです。



警告

 指示	<p>医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。</p>
 指示	<p>植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している場合は、本製品を装着部から 15cm 以上離して携行および使用してください。電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。</p>
 指示	<p>満員電車の中など、不特定多数の人が混在した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の使用者がいる可能性があるため、本製品の電源を切るようにしてください。電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。</p>
 指示	<p>自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用する場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により、医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。</p>

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- ・ **お手入れの際は、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。**
アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- ・ **端子は、定期的に乾いた綿棒などで清掃してください。**
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れる原因となります。端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
また、清掃する際には、端子を破損しないように十分ご注意ください。
- ・ **本製品をエアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。**
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食して故障の原因となります。
- ・ **本製品に無理な力がかからないように使用してください。**
- ・ **多くのものが詰まった荷物の中に入れてたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、内部基板などの破損、故障の原因となります。**
- ・ **本製品の電池パックはリチウムイオンポリマー電池です。**
電池パックを輸送する場合は、輸送規則に従って輸送してください。

本製品についてのお願い

- ・ **極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所は避けてください。**
- ・ **電話機やテレビ・ラジオなどの近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となるため、なるべく離れた場所でご使用ください。**
- ・ **本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
故障、破損の原因となります。
- ・ **使用中、本製品は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。**
- ・ **雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。**
本製品は防水仕様ではありません。
- ・ **車内でエアバッグの展開場所に本端末を置かないでください。**
エアバッグが開いたときにケガをするおそれがあります。

SIM カードについてのお願い

- ・ **SIM カードの取り付け・取り外しには、必要以上に力を入れないでください。**
- ・ **IC 部分(金属面)は、きれいな状態でご使用ください。**
- ・ **お手入れの際は、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。**
- ・ **IC を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。**
データの消失、故障の原因となります。
- ・ **SIM カードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
データの消失、故障の原因となります。

- ・ SIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- ・ SIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本製品に取り付けしないでください。
データの消失、故障の原因となります。

無線 LAN ご利用に関するご注意

■ 無線 LAN について

電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所で使用しないでください。

磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。

テレビ、ラジオなどに近いと、受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。

近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

■ 周波数帯域について

本製品の裏面に貼り付けられているシールの **2.4 DS4/OF4** は、この無線機器が 2.4GHz 帯を使用し、変調方式として DS-SS、および OFDM を採用、干渉距離として 40m 以下であることを表します。

■ 2.4GHz 機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するか、電波の発射を停止して、電波干渉をしないようにしてください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合には、サポートセンターまでお問い合わせください。

■ 5GHz 機器使用上の注意事項

1. ご使用の機器が 5GHz に対応していない場合は、2.4GHz を利用してください。
2. 5GHz は電波法により、W52/W53 のチャンネルは屋外で使用できません。5GHz を使用する場合は屋内で使用してください。
3. 本製品は無線 LAN 5GHz 帯での干渉を避けるため、法令により DFS 機能を搭載しています。無線 LAN 5GHz 帯利用中に気象レーダーなどの電波干渉が起きる可能性がある電波を検知した場合は、DFS 機能が動作し、電波干渉を起こさない 2.4GHz 帯に自動的に切り替わります。
4. 本製品の電源 ON、2.4GHz から 5GHz(W53/W56)に切り替えた際に、周囲に電波干渉を起こす気象レーダーなどがいないか 1 分間確認し、電波干渉を起こさないチャンネルに接続します。本動作中は、ディスプレイに動作中を示す画面が表示され、動作中は接続できません。

■ セキュリティーについて

無線 LAN では、LAN ケーブルの代わりに電波を利用して、無線 LAN 機器と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を傍受されたり、不正侵入されたりするおそれがあります。

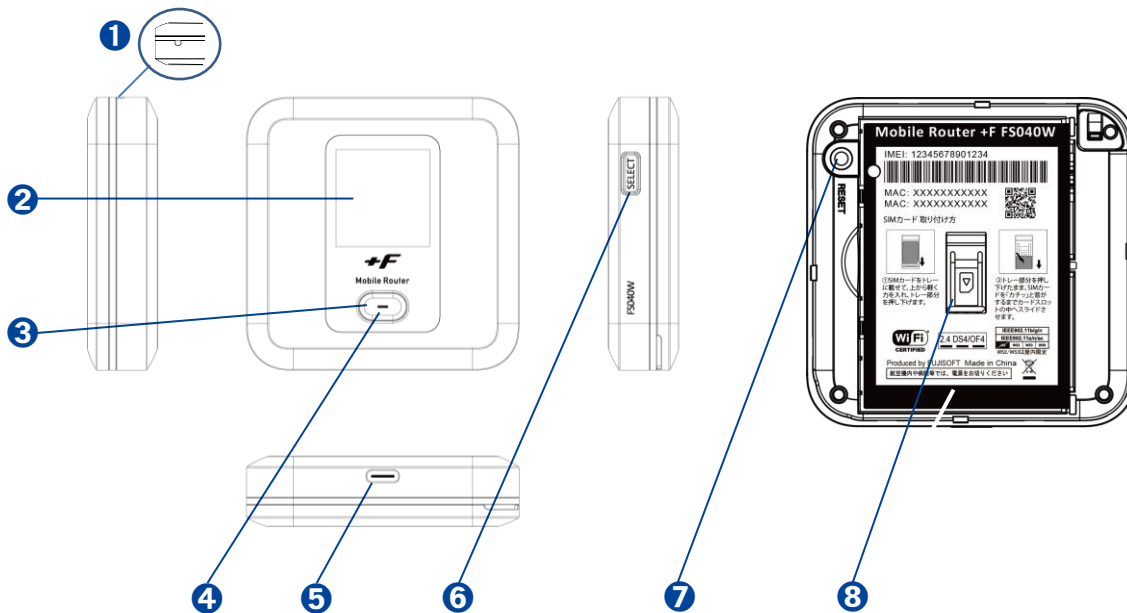
本製品は、お買い上げ状態では「WPA2-PSK」が設定されています。安全性を考慮し、セキュリティモードを変更せず、初期パスワードのみを変更し、本製品をお使いになることをお勧めします。

その他の注意

- ・ 本製品は、絶対に改造して使用しないでください。改造した機器を使用すると電波法に抵触します。本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク」が本製品のディスプレイに表示されています。本製品のねじを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触するため、絶対に使用しないでください。
- ・ ご使用の接続機器と無線 LAN、または USB テザリングで接続されている場合、接続機器によっては、意図しないパケット通信料金が発生する場合がありますためご注意ください。使用しないときは、本製品の電源を切ってください。
- ・ 国際ローミングには対応していません。本製品は、日本国内のみで使用できます。海外で使用すると罰せられる可能性があるため、海外では電源をお切りください。

1章 ご使用の前に

1.1 各部の名称と機能



名称	機能										
① ストラップホール	ストラップを取り付けます。										
② ディスプレイ	本製品の各種状態を表示します。										
③ 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 電源が OFF の状態で 3 秒以上押し続けると、電源が ON になります。 電源が ON の状態で 2 秒以上押し続けると、電源が OFF になります。 電源が ON の状態でボタンを押すと、ディスプレイの表示が切り替わります。 ディスプレイに表示される機能の「決定」をするときに使用します。 										
④ LED	<p>本製品の各種状態を LED の点灯色で表します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>点灯色</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赤点滅</td> <td>SIM 未挿入、PIN ロック、電池残量が残わずか、プロファイル設定誤り、圏外</td> </tr> <tr> <td>赤点灯</td> <td>充電中</td> </tr> <tr> <td>緑点灯</td> <td>3G/4G 接続状態、満充電(AC アダプター接続時)</td> </tr> <tr> <td>橙点灯</td> <td>ソフトウェアのアップデート中</td> </tr> </tbody> </table>	点灯色	状態	赤点滅	SIM 未挿入、PIN ロック、電池残量が残わずか、プロファイル設定誤り、圏外	赤点灯	充電中	緑点灯	3G/4G 接続状態、満充電(AC アダプター接続時)	橙点灯	ソフトウェアのアップデート中
点灯色	状態										
赤点滅	SIM 未挿入、PIN ロック、電池残量が残わずか、プロファイル設定誤り、圏外										
赤点灯	充電中										
緑点灯	3G/4G 接続状態、満充電(AC アダプター接続時)										
橙点灯	ソフトウェアのアップデート中										
⑤ USB Type-C コネクター	<ul style="list-style-type: none"> 付属の USB Type-C ケーブルを接続します。 ホームキット(別売)に装着します。 										
⑥ SELECT ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイに表示される機能メニューを「選択」するときに使用します。 										
⑦ リセットボタン	<ul style="list-style-type: none"> 電源が ON の状態でボタンを押すと、再起動します。 電源が ON の状態で 5 秒以上押し続けると、本製品の設定がクリアされ、お買い上げ時の状態に戻ります。 										
⑧ nano SIM カードスロット	nano SIM カードを取り付けます。										

1.2 SIMカードの取り付けかた／取り外しかた

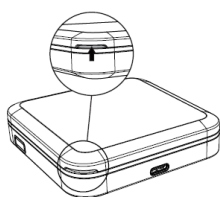
SIMカードは、電話番号などのお客様情報が記録されているICカードです。本製品を使用するためには、SIMカードを取り付ける必要があります。本製品に取り付けないと、データ通信などを利用できません。本製品は nano SIMカードに対応しています。

1.2.1 取り付けかた

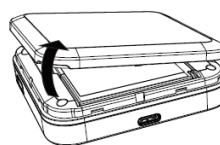
1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを2秒以上押して電源を切ります。本製品にUSB Type-Cケーブルが接続されているときは、取り外します。
2. 背面カバーを取り外します。(図1)(図2)

[背面カバーの取り外しまでの流れ]

(図1)



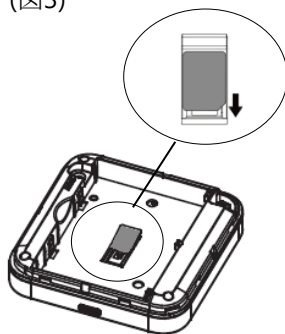
(図2)



3. 電池パックを取り外します。
4. nano SIMカードをトレーに載せて、上から軽く力を入れ、トレー部分を押し下げます。(図3)
5. トレー部分を押し下げたまま、nano SIMカードを「カチッ」と音がするまでカードスロットの中へスライドさせます。(図4)

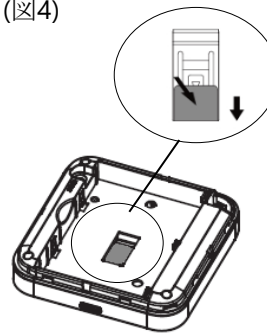
[SIM取り付けまでの流れ]

(図3)



SIMカードをトレーに載せて、上から軽く力を入れ、トレー部分を押し下げます。

(図4)



トレー部分を押し下げたまま、SIMカードを「カチッ」と音がするまでカードスロットの中へスライドさせます。

6. 電源パックを取り付けます。
7. 背面カバーを取り付けます。

1.2.2 取り外しかた

1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを2秒以上押して電源を切ります。本製品にUSB Type-C ケーブルが接続されているときは、取り外します。
2. 背面カバーを取り外します。
3. 電池パックを取り外します。
4. nano SIM カードを「カチッ」と音がするまで軽く押し込むと、nano SIM カードが弾き出されます。
5. nano SIM カードを取り外します。
6. 電池パックを取り付けます。
7. 背面カバーを取り付けます。

- ・ nano SIM カードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- ・ nano SIM カードを無理に取り付けたり、取り外したりすると故障の原因となります。
- ・ nano SIM カードを逆向きに挿入すると故障の原因となります。
- ・ nano SIM カードにシール等を張り付けた状態で取り付けると取り出せない原因となります。
nano SIM カードにはシール等を張り付けしないでください。
- ・ 本製品の電源がONの状態 nano SIM カードを取り付けたり、取り外したりしないでください。故障の原因となります。
- ・ 電池パックを取り付ける際は、電池パックの金属端子を本製品の金属端子に合わせて取り付けてください。
- ・ 取り付ける向きを間違えると、故障の原因となります。

1.3 本製品の充電

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは必ず充電してからお使いください。

1.3.1 AC アダプターで充電する

1. 本製品の USB コネクタに USB Type-C ケーブルを接続します。
2. USB Type-C ケーブルのもう一方のコネクタを AC アダプターに接続します。
3. AC アダプターのプラグを家庭用 AC コンセントに差し込みます。

- ・ 充電の際は、必ず本製品に付属の AC アダプターと USB Type-C ケーブルを使用してください。
- ・ 充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間によって異なります。ディスプレイの電池残量が 100%になると満充電となります。
- ・ ご家庭など常に充電状態で本製品を使用する方は、「ロングライフモード」の設定を「有効」にすることで電池パックの劣化が早まることを防止できます。(工場出荷初期値は「無効」)
- ・ ロングライフモードが有効の場合、70%で充電が停止します。60%以下になるまで充電は開始されません。
- ・ 電源 OFF 状態での充電時にはロングライフモードは機能せず 70%以上充電されます。
- ・ 充電は必ず周囲温度 0℃～35℃の範囲で行ってください。
- ・ 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短い場合などは、ご使用をおやめください。
- ・ 使用条件によっては、電池パックが膨れる場合があります。これはリチウムイオンポリマー電池の特性で、安全上の問題はありますが、ご使用をおやめください。
- ・ 本製品の電源が切れている状態で AC アダプターを接続すると、自動的に電源が入り、パケット通信料金が発生する場合がありますので注意してください。また電池残量が少ない場合は、充電状態の画面を表示します。
- ・ 電源が切れた状態で充電をしたい場合、AC アダプターを接続後、電源ボタンを 2 秒以上押し続けて電源をお切りください。
- ・ 電池パックの負荷を軽減させるために、購入後に初めてご使用される場合は充電してからご使用してください。
- ・ 長期間の保管時は、本体から電池パックを抜いてください。本体に電池パックをセットしたまま保管すると、電源オフにした状態でも電池残量が減少していき、完全に放電された状態（電池残量が 0%の状態）になる可能性があります。
- ・ 長期間の保管時は、6 か月おきに電池残量を確認してください。本体から電池パックを抜いて保管しても、電池残量は少しずつ減少していきます。完全に放電された状態（電池残量が 0%の状態）を防止するために電池残量が 30%未満と少ない場合は、70%まで充電してから保管してください。

1.4 ディスプレイの表示

ディスプレイ上で端末の状態を確認できます。電源ボタンを押すと各画面に切り替わります。


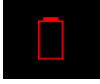



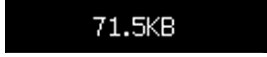


- 「3.8.2 表示設定」の表示切り替え設定を無効にした場合、画面の切り替えは行われません。通信・電池状態の画面のみ表示されます。

① 通信・電池状態

無線 LAN、3G/4G の通信状態、電池残量を表示します。

名称	表示	説明
無線 LAN 接続状態		無線 LAN 有効時に表示します。数字は接続数を示します。FS040W 本体の同時接続数は 15 台です。ホームキットに取り付けると最大 32 台まで接続ができます。
		無線 LAN 2.4GHz 動作中の状態を示します。
		無線 LAN 5GHz 動作中の状態を示します。
		マルチ無線 LAN 動作中の状態を示します。2.4GHz+2.4GHz、2.4GHz+5GHz(W52)の組み合わせをサポートします。
受信レベル		3G の受信レベルを表示します。点減している場合は、正しく接続できていません。
		4G の受信レベルを表示します。点減している場合は、正しく接続できていません。
		圏外状態です。プロファイルの設定、または有効な SIM カードを使用しているかを確認してください。

名称	表示	説明
バッテリー給電モード状態		バッテリー給電設定有効、かつバッテリー給電動作中に表示します。バッテリー給電動作を行われていない場合、アイコンは表示されません。
電池残量	 ~ 	0~100%で電池残量を表示します。電池残量が赤く表示された場合は、ただちに充電してください。
		ロングライフモードが有効時に表示されます。
		充電中は充電アイコンを表示します。充電パーセンテージが100%になった場合、満充電状態になります。
データ通信量		利用したデータ通信量を表示します。データ通信量最大値は「3.4.3 データ通信量」で設定する必要があります。出荷時は設定されていません。

② 無線 LAN 接続情報

無線 LAN(SSID1)に関する情報を表示します。SELECT ボタンを押すと SSID2 が表示されます。

③ プロファイル

接続に使用するプロファイルを表示します。接続先を変更したい場合、SELECT ボタンを押してプロファイルを選択し、電源ボタン押してプロファイルを変更できます。

④ 設定

・無線 LAN QR 接続

QR コードを表示します。ディスプレイに表示されている QR コードを読み込ませると、簡単に無線 LAN(SSID1)の接続ができます。SELECT ボタンを押すと SSID2 の QR コードが表示されます。本機能は、Android/iOS 用の専用アプリが必要になります。

・WPS 接続

WPS (PBC 方式) の接続を行います。電源ボタンを押すと WPS 接続中画面に切り替わり、約 2 分間 WPS 接続を行います。本機能を使用する前に WPS を有効に設定する必要があります。詳細は「3.5.4 WPS」を参照してください。

・CA Status

キャリアアグリゲーション機能を簡単に設定できます。初期値は有効になります。無効に設定する場合、電源ボタンを押してください。本製品の再起動後に設定が反映されます。

5 情報

・ 端末情報

端末の IMEI とソフトウェアのバージョンを表示します。挿入されている SIM カードに電話番号が付与されている場合、SIM カードの電話番号が表示されます。

・ 認証情報

本製品の「技適マーク」を表示します。

1.5 初期セットアップ

はじめてお使いになる場合は下記手順にて本製品をセットアップしてください。

1. SIM カード、電池パックを取り付けます。

詳細は「1.2 SIM カードの取り付けかた／取り外しかた」を参照してください。

2. 本製品を充電します

詳細は「1.3 本製品の充電」を参照してください。

3. 本製品の電源を ON にします。

本製品が電源 OFF の状態で、電源ボタンを 3 秒以上押し続けると、電源が ON になります。

電源が ON になると、本体ディスプレイが点灯します。

4. 接続先の端末にて、接続設定をします。

詳細は「2.2 本製品との無線 LAN 接続」を参照してください。

接続できない場合は、「3.4 モバイルネットワーク設定」を参照し、プロファイル設定を確認してください。

2章 セットアップ

本製品の無線 LAN 接続と USB Type-C ケーブル接続の手順について説明します。

2.1 本製品の電源 ON/OFF

1. 本製品が電源 OFF の状態で、電源ボタンを 3 秒以上押し続けます。電源が ON になり、本体ディスプレイが点灯します。
2. 本製品が電源 ON の状態で、電源ボタンを 2 秒以上押し続けます。電源が OFF になり、一定時間後に本体ディスプレイが消灯します。



- ・ 連続通信で利用できる時間の目安は次のとおりです。

接続方法	連続通信時間
無線 LAN	20 時間

- ・ 連続通信時間は、電波を正常に受信できる状態で利用できる時間の目安です。使用環境や本製品の設定状況、電波状況などにより変動します。また、充電と放電を繰り返すことで、徐々に短くなります。

2.2 本製品との無線 LAN 接続

Windows 10 の OS 標準接続機能を例にして説明します。

1. 本製品の電源ボタンを 3 秒以上押し続けて電源を ON にします。
2. パソコンの無線 LAN 機能を ON にします。パソコンの無線 LAN 機能を ON にする方法は機種ごとに異なるため、ご使用のパソコンの取扱説明書などをご確認ください。
3. デスクトップ画面の右下のタスクバーの [ /  ネットワーク] を選択します。



4. 本製品の SSID(FS040W_XXXXXX)が表示されている項目を選択します。
※本製品の SSID の初期値は本体ディスプレイの「無線 LAN 接続情報」画面に表示されます。



5. パスワードを入力します。

※本製品のパスワードの初期値は本体ディスプレイの「無線 LAN 接続情報」画面に表示されます。

設定を変更した場合は設定済みのパスワードを入力します。

**6.** 「次へ」をクリックします。**7.** 無線 LAN 接続状態を確認し、正しく接続されていることを確認します。

2.3 本製品との USB Type-C ケーブル接続

本製品は、付属の USB Type-C ケーブルをパソコンに接続することで、USB テザリング機能によりインターネットに接続できます。

1. 本製品が OFF の状態で USB Type-C ケーブルを、本製品の USB Type-C コネクタに水平に差し込みます。
2. USB Type-C ケーブルのもう一方の USB コネクタを、パソコンの USB 端子に接続します。パソコンが本製品を認識します。本製品を認識するまで時間がかかることがあります。

- ・ 本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ、休止状態を行うと、正常に動作しない場合があります。スタンバイ、休止状態にする際は、必ず本製品を取り外してください。
- ・ 本製品をパソコンに取り付けた状態で再起動、電源を入れたりすると、正常に動作しない場合があります。再起動、電源を入れる場合は、必ず本製品を取り外してください。
- ・ 製品出荷時は USB テザリングが有効になっているため、パソコンに接続すると自動的にインターネットに接続されます。

パケット通信料金が発生する場合がありますため、ご注意ください。

- ・ USB Type-C ケーブル接続で通信を行わない場合は、USB テザリング設定を無効にしてください。
* 「3.5.7 USB テザリング」を参照してください。

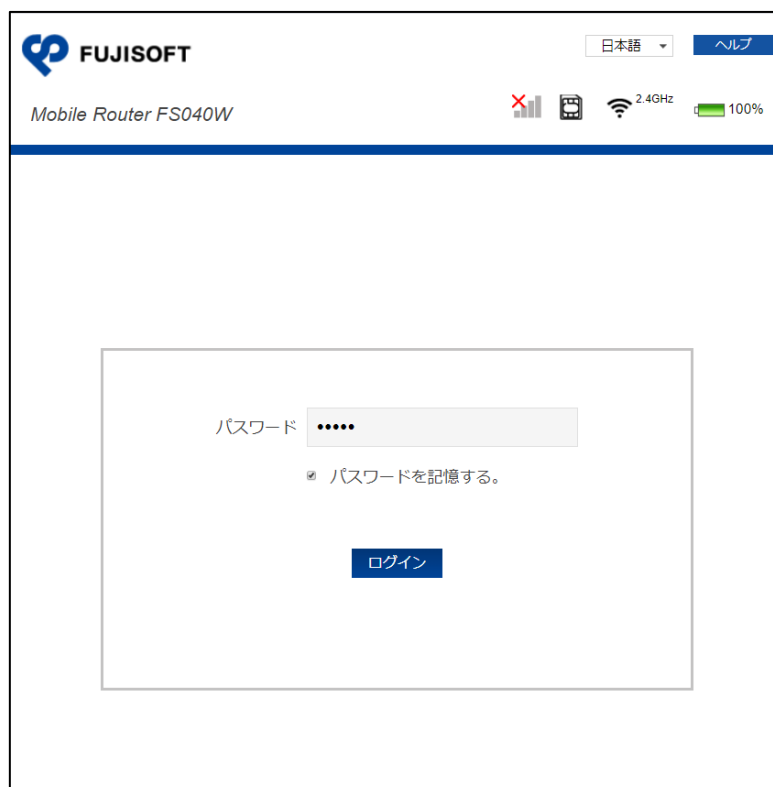
3章 各種設定

3.1 FS040W 設定ツール

本製品と無線 LAN 接続した機器の Web ブラウザーで、本製品の各種設定ができます。

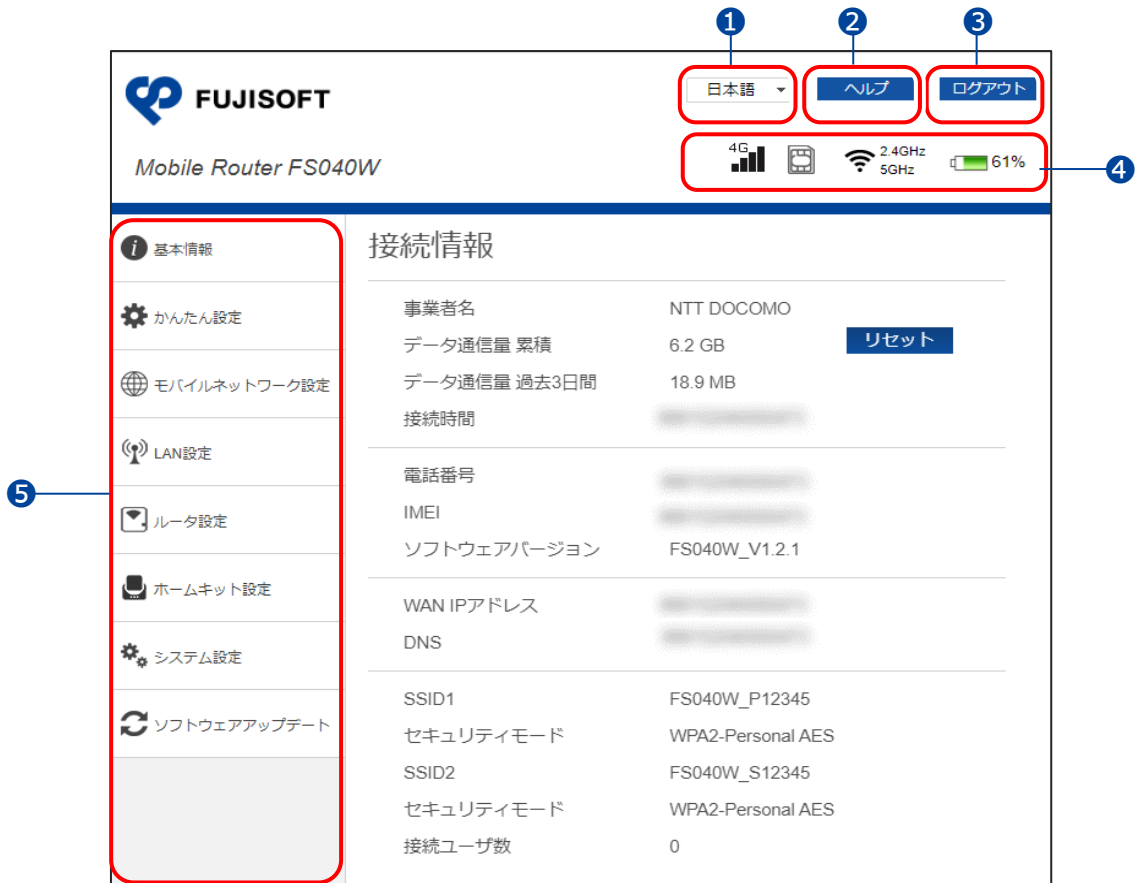
3.1.1 設定ツールの起動とログイン

1. 本製品とパソコンなどの機器を無線 LAN 接続します。
本製品との無線 LAN 接続手順詳細は、「2.2 本製品との無線 LAN 接続」を参照してください。
2. 無線 LAN 機器の Web ブラウザーを起動します。
3. URL 欄に「http://192.168.100.1/」と入力します。
ログイン画面が表示されます。
4. パスワード欄にパスワードを入力します。
5. 「ログイン」をクリックします。



- ・ ログインパスワードは本製品お買い上げ時、「admin」に設定されています。セキュリティ保護のため、変更することをお勧めします。

3.1.2 設定ツールの画面について



- ① FS040W 設定ツールの表示言語を選択できます。
- ② ヘルプ：本書を設定ツールからダウンロードします。
- ③ ログアウト：FS040W 設定ツールからログアウトします。
- ④ 本製品の状態：本製品の状態を表示します。
- ⑤ 設定メニュー：本製品の設定を行うページを表示します。

表示項目	説明
受信レベル	 「弱」 → 「強」
通信方式	3G: 3G 通信状態、4G: 4G 通信状態、: 圏外状態
SIM	: SIM 正常認識 : SIM 未挿入
無線 LAN	2.4GHz: 2.4GHz 有効 5GHz: 5GHz 有効 2.4GHz / 5GHz: 2.4GHz + 2.4GHz 有効 2.4GHz / 5GHz: 2.4GHz + 5GHz 有効
電池残量	 「少ない」 → 「多い」 ※充電中は徐々に電池残量が増えます。 アニメーションが表示されます。

3.2 基本情報

基本情報メニュー内の「接続情報」、「接続機器情報」の内容を説明します。

3.2.1 接続情報

接続情報や各設定の情報を確認できます。

基本情報	接続情報	
かんたん設定	事業者名	NTT DOCOMO
モバイルネットワーク設定	データ通信量 累積	6.2 GB リセット
LAN設定	データ通信量 過去3日間	22.7 MB
ルータ設定	接続時間	
ホームキット設定	電話番号	
システム設定	IMEI	
ソフトウェアアップデート	ソフトウェアバージョン	FS040W_V1.2.1
	WAN IPアドレス	
	DNS	
	SSID1	FS040W_P12345
	セキュリティモード	WPA2-Personal AES
	SSID2	FS040W_S12345
	セキュリティモード	WPA2-Personal AES
	接続ユーザ数	0

表示項目	説明
事業者名	接続中の事業者名を表示します。
データ通信量	通信中のデータ量を表示します。 画面に表示されているリセットボタンを押すとデータ通信量、接続時間がリセットされます。 データ通信量 累積：データ量の累積を表示します。 データ通信量 過去3日間：当日を含む直近3日間の累積を表示します。
接続時間	電源 ON してからのネットワーク接続累積時間を表示します。
電話番号	SIM カードに登録されている電話番号を表示します。
IMEI	本製品の IMEI を表示します。
ソフトウェアバージョン	本製品のソフトウェアのバージョンを表示します。
WAN IP アドレス	ネットワークから割り当てられた IP アドレスを表示します。
DNS	ネットワークから割り当てられた DNS アドレスを表示します。
SSID1/SSID2	設定されている本製品の SSID を表示します。
セキュリティーモード	設定されている本製品の無線 LAN の認証方式を表示します。
接続ユーザ数	本製品に接続されている機器数を表示します。

3.2.2 接続機器情報

本製品に接続された機器の情報を確認できます。

接続機器名	IPアドレス	MACアドレス	接続形態
			USB

表示項目	説明
接続機器名	本製品に接続されている機器名を表示します。
IP アドレス	接続されている機器に割り当てている IP アドレスを表示します。
MAC アドレス	本製品に接続されている機器の MAC アドレスを表示します。
接続形態	本製品に接続されている機器の接続形態(Wi-Fi/USB)を表示します。
接続時間	本製品に接続されている機器の接続時間を表示します。

3.3 かんたん設定

かんたん設定メニュー内の「プロファイル設定」、「無線 LAN 設定」、「ログインパスワード設定」で、本製品を使用するために必要な設定を行います。

設定した内容は、各画面で変更ができます。

1. 「かんたん設定」を選択します。
2. SIM カードの接続情報を入力し、「次へ」をクリックします。

The screenshot shows the 'かんたん設定' (Easy Setup) menu on the left with 'かんたん設定' selected. The main area is titled 'プロファイル設定 (APN設定)'. It contains the following fields:

- プロファイル設定: プロファイルの新規作成 (dropdown)
- プロファイル名: (text input)
- ユーザ名: (text input)
- パスワード: (text input)
- APN: (text input)
- 認証方式: CHAP (dropdown)
- 接続方法: IPv4/v6 (dropdown)

A blue '次へ' (Next) button is located at the bottom right of the form.

設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル設定	「プロファイルの新規作成」を選択した場合は、事業者から指定された情報を入力します。「プロファイルの自動設定」を選択した場合は、製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を行います。	「プロファイルの新規作成」「プロファイルの自動設定」	「プロファイルの新規作成」
プロファイル名	任意のプロファイル名を入力します。	半角英数字最大 64 文字	なし
ユーザ名	事業者から指定されたユーザー名を入力します。	半角最大 64 文字	なし
パスワード	事業者から指定されたパスワードを入力します。	半角最大 64 文字	なし
APN	事業者から指定された APN を入力します。	半角最大 62 文字(半角英数字と半角記号「.」, 「-」で入力してください)	なし
認証方式	事業者から指定された認証方式を設定します。	PAP、CHAP	CHAP
接続方式	事業者から指定された接続方式を設定します。	IPv4、IPv6、IPv4/v6	IPv4/v6

3. 設定項目を入力して、「次へ」をクリックします。
変更がない場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。

- 5GHz帯のW52、W53を屋外で使用することは禁止されています。W56は法令により屋外での使用が可能です。
- 本製品は無線LAN 5GHz帯での干渉を避けるため、法令によりDFS機能を搭載しています。
- 無線LAN 5GHz帯を利用中に気象レーダーなどの電波干渉が起きる可能性がある電波を検知した場合、ホームキット未装着時は2.4GHz帯に自動的に切り替わります。ホームキット装着時は5GHz帯のW52に切り替わります。
- 5GHz帯が安定して利用できない場合は、2.4GHz帯でご利用ください。

4. ログインパスワードを変更しない場合は、「スキップ」を、変更する場合は、パスワードを設定後、「次へ」をクリックします。

5. 設定内容を確認し、「完了」をクリックします。
設定した内容が保存されます。

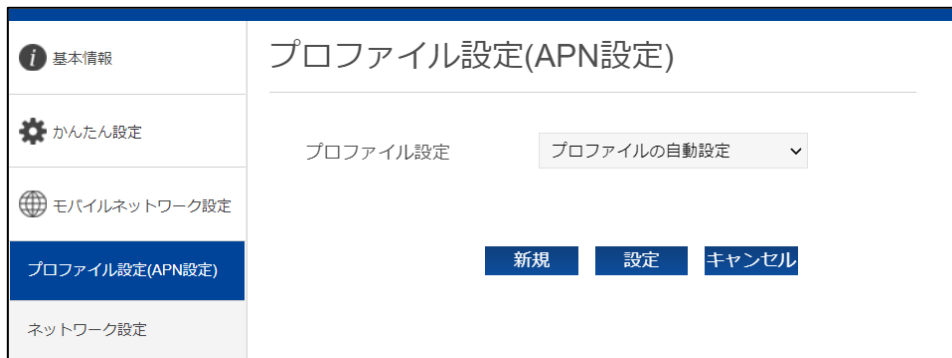
3.4 モバイルネットワーク設定

モバイルネットワーク設定メニュー内の「プロファイル設定(APN 設定)」、「ネットワーク設定」、「データ通信量」、「PIN コード設定」、「PING 応答設定」、「MTU 設定」で各種設定を行います。

3.4.1 プロファイル設定(APN 設定)

3G/4G ネットワークに接続するための設定を行います。

1. 「モバイルネットワーク設定」から「プロファイル設定(APN 設定)」を選択します。
2. 新規にプロファイルを作成する場合は、「新規」ボタンをクリックします。既存のプロファイルを編集する場合は、プロファイル設定のプロファイルリストを選択して編集してください。製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を行う場合は、「プロファイルの自動設定」を選択してください。



設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル設定	<p>接続方法、接続するプロファイルを選択します。</p> <p>「プロファイルの自動設定」を選択した場合は、製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を行います。</p> <p>登録されているプロファイルを選択した場合、選択したプロファイルを使用してネットワークへ接続します。</p>	—	プロファイルの自動設定

- ・ プロファイルの自動設定を選択して接続した場合、搭載されたプロファイルが登録され、プロファイル設定のリストに表示されるようになります。別の SIM カードを自動設定で使用する場合は、再度「プロファイルの自動設定」を選択してください。
- ・ プロファイルの自動設定は、接続までに時間がかかる場合があります。
- ・ 自動設定動作中は、ディスプレイ上に「APN 自動設定中」と表示されます。
- ・ プロファイルの自動設定で接続できない場合、ディスプレイ上に「APN 設定を確認」と表示されます。
「APN 設定を確認」と表示された場合は、「3.4.1.1 プロファイル新規登録」を行ってください。

3.4.1.1 プロファイルの新規登録

設定項目を入力し、「設定」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル名	任意のプロファイル名を入力します。	半角英数字最大 64 文字	なし
ユーザ名	事業者から指定されたユーザー名を入力します。	半角最大 64 文字	なし
パスワード	事業者から指定されたパスワードを入力します。	半角最大 64 文字	なし
APN	事業者から指定された APN を入力します。	半角最大 62 文字 (半角英数字と半角記号「.」,「-」で入力してください。)	なし
認証方式	事業者から指定された認証方式を設定します。	PAP、CHAP	CHAP
接続方式	事業者から指定された接続方式を設定します。	IPv4、IPv6、IPv4/v6	IPv4/v6

3.4.2 ネットワーク設定

使用するネットワークに関する設定を行います。

1. 「モバイルネットワーク設定」から「ネットワーク設定」を選択します。
2. 設定項目を入力し、「設定」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
ネットワークモード	使用するネットワークの通信方式を設定します。	4G(TD+FD)/3G 4G(TD+FD) 4G(FD) 4G(TD) 4G(楽天回線/ Band3) 3G	4G(TD+FD)/3G
ネットワーク検索	ネットワークの検索方法を指定します。「手動」に設定すると、周辺のネットワークを検索して手動で選択できます。	自動、手動	自動
キャリアアグリゲーション設定	キャリアアグリゲーションの有効/無効を設定します。本設定を無効にすると、キャリアアグリゲーションが無効化されます。無効にすると電池消費が抑えられますが、最大速度が150Mbpsになります。	有効、無効	有効
ローミング設定	ローミング設定の有効/無効を設定します。無効の場合はローミング環境では利用できません。	有効、無効	無効

3.4.3 データ通信量

ディスプレイに表示するデータ通信量(分母)の設定と、データ通信量を自動リセットする設定を行います。自動リセットを、毎日、毎週、毎月から選べます。

1. 「モバイルネットワーク設定」から「データ通信量」を選択します。
2. 設定項目を入力し、「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
データ通信量 累計	データ通信量を表示します。	—	なし
データ通信量 過去3日間	過去3日間のデータ通信量を表示します。	—	なし
データ通信量 最大値	ディスプレイに表示するデータ通信量(分母)を設定します。	1~1047527424MB 1~1022976GB 1~999TB	未設定
自動リセット 設定	本製品のデータ通信量の自動リセット設定を行います。	有効、無効	無効
	本製品のデータ通信量を自動的にリセットする設定を行います。 毎日： データ通信量を毎日リセットします。 毎週： 設定した曜日にデータ通信量をリセットします。 毎月： 設定した日にデータ通信量をリセットします。	毎日、毎週、毎月	毎月

- ・ 表示されるデータ通信量は目安であり、通信事業者が測定するデータ通信量と異なります。データ通信量をご契約の通信事業者へお問い合わせください。
- ・ 自動リセット設定を有効にした場合、設定日の00:00を経過した時点で自動的にリセットしますが、使用環境によって実際の時刻から前後する場合があります。
- ・ 自動リセット日を31日に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットします。
 - 31日に設定した場合、31日を満たない月は下記の月末日にリセットします。
2月：28日(うるう年:29日) / 4月：30日 / 6月：30日 / 9月：30日 / 11月：30日
 - 30日に設定した場合、30日を満たない月は下記の月末日にリセットします。
2月：28日(うるう年:29日)

- ・ 『インターネットへのアクセスが制限されている』『NTP サーバアドレスが誤っている』『圏外』『電源 OFF』などの特定条件下では、正常に動作しません。
- ・ 自動リセットが正常に動作しない場合は、本機能を無効にしてご使用ください。

3.4.4 PIN コード設定

SIM カードには、PIN コードと呼ばれる暗証番号を設定できます。パスワードを設定すると、電源 ON ごとに 4～8 桁の暗証番号（半角数字）の入力が必要になり、第三者による無断使用を防ぐことができます。

本設定では PIN の有効／無効、PIN コードの変更を行います。

3.4.4.1 PIN コードの有効設定

PIN コードを有効化します。

1. 「モバイルネットワーク設定」から「PIN コード設定」を選択します。
2. 「PIN コードの操作」で「有効」を選択します。
3. 「現在の PIN コード」を入力し、「設定」をクリックします。

PIN ロックが有効になります。



設定項目	説明	設定値	初期値
PIN 状態	ご使用中の SIM カードの PIN コードの状態を表示します。	–	PIN コード無効
残り試行回数 (PIN)	ご使用中の SIM カードに対して入力可能な PIN コードの回数を表示します。	–	3
残り試行回数 (PUK)	ご使用中の SIM カードに対して入力可能な PUK コードの回数を表示します。	–	10
PIN コードの操作	ご使用中の SIM カードの PIN コードの有効／無効設定、および PIN コードの変更を行います。	有効	–
現在の PIN コード	ご使用中の SIM カードの PIN コードを入力します。	4～8 桁の数字	なし
PIN コード自動入力	PIN コードの自動入力を有効／無効にします。有効の場合、設定した PIN コードを自動的に入力します。万一 SIM カードが紛失・盗難された場合、第三者利用時に PIN コード入力が必要になり、無断使用を防ぐことができます。	有効、無効	無効

3.4.4.2 PINコードの変更設定

PINコードを変更します。

PINコードが有効に設定されている場合に、PINコードの変更設定ができます。

1. 「PINコードの操作」で「変更」を選択します。
2. PINコードの設定項目を入力し、「設定」をクリックします。

The screenshot shows the 'PINコード設定' (PIN Code Settings) page. On the left is a navigation menu with items like '基本情報', 'かんたん設定', 'モバイルネットワーク設定', 'プロファイル設定(APN設定)', 'ネットワーク設定', 'データ通信量', 'PINコード設定' (highlighted), 'PING応答設定', 'MTU設定', and 'LAN設定'. The main content area is titled 'PINコード設定' and includes:

- PIN状態**: PINコード有効
- 残り試行回数(PIN)**: 3
- 残り試行回数(PUK)**: 10
- PINコードの操作**: 変更 無効
- 現在のPINコード**: [Input field]
- 新しいPINコード**: [Input field]
- 新しいPINコードの確認**: [Input field]

At the bottom, there are buttons for '設定' and 'キャンセル'. Below this, there is a section for 'PINコード自動入力' (PIN Code Auto Input) with options 有効 and 無効, also with '設定' and 'キャンセル' buttons.

設定項目	説明	設定値	初期値
PIN 状態	ご使用中の SIM カードの PIN コードの状態を表示します。	—	PIN コード有効
残り試行回数 (PIN)	ご使用中の SIM カードに対して入力可能な PIN コードの回数を表示します。	—	3
残り試行回数 (PUK)	ご使用中の SIM カードに対して入力可能な PUK コードの回数を表示します。	—	10
PIN コードの操作	ご使用中の SIM カードの PIN コードの有効/無効設定、および PIN コードの変更を行います。	変更、無効	変更
現在のPINコード	ご使用中の SIM カードの PIN コードを入力します。	4～8 桁の数字	なし
新しいPINコード	新しく設定する PIN コードを入力します。	4～8 桁の数字	なし
新しいPINコードの確認	新しく設定する PIN コードを再入力します。	4～8 桁の数字	なし

3.4.4.3 PINコードの無効設定

PINコードを無効化します。

PINコードが有効に設定されている場合に、PINコードの無効設定ができます。

1. 「PINコードの操作」で「無効」を選択します。
2. 「現在のPINコード」を入力し、「設定」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
PIN 状態	ご使用中の SIM カードの PIN コードの状態を表示します。	—	PIN コード有効
残り試行回数 (PIN)	ご使用中の SIM カードに対して入力可能な PIN コードの回数を表示します。	—	3
残り試行回数 (PUK)	ご使用中の SIM カードに対して入力可能な PUK コードの回数を表示します。	—	10
PIN コードの操作	ご使用中の SIM カードの PIN コードの有効/無効設定、および PIN コードの変更を行います。	変更、無効	無効
現在のPINコード	ご使用中の SIM カードの PIN コードを入力します。	4~8桁の数字	なし

3.4.4.4 PINコードの解除設定

PINコードを解除します。

1. 「PINコードの操作」で「認証」を選択します。
2. 「現在のPINコード」を入力し、「設定」をクリックします。

The screenshot shows the 'PINコード設定' (PIN Code Settings) page. On the left is a navigation menu with options: 基本情報 (Basic Information), かんたん設定 (Easy Settings), モバイルネットワーク設定 (Mobile Network Settings), LAN設定 (LAN Settings), ルータ設定 (Router Settings), ホームキット設定 (Home Kit Settings), システム設定 (System Settings), and ソフトウェアアップデート (Software Update). The main content area is titled 'PINコード設定' and contains the following settings:

- PIN状態**: SIMカードがロックされています。PINコードを入力してください。
- 残り試行回数(PIN)**: 3
- 残り試行回数(PUK)**: 10
- PINコードの操作**: 認証 (with a help icon ?) and a text input field for '現在のPINコード'.
- PINコード自動入力**: 有効 and 無効 (with a help icon ?).

At the bottom of the PIN code operation section, there are two buttons: '設定' (Settings) and 'キャンセル' (Cancel). At the bottom of the PIN code auto-input section, there are also two buttons: '設定' (Settings) and 'キャンセル' (Cancel).

3.4.4.5 PIN ロックの解除設定

PIN コードを 3 回間違えた場合、PIN ロックが有効になります。PIN ロックは PUK コードを入力することで解除されます。

設定項目	説明	設定値	初期値
PIN 状態	ご使用中の SIM カードの PIN コードの状態を表示します。	–	PIN コード有効
残り試行回数 (PIN)	ご使用中の SIM カードに対して入力可能な PIN コードの回数を表示します。	–	0
残り試行回数 (PUK)	ご使用中の SIM カードに対して入力可能な PUK コードの回数を表示します。	–	10
PIN コードの操作	ご使用中の SIM カードの PIN ロックを解除するためのコードを入力します。	–	–
PUK	ご使用中の SIM カードの PIN ロックを解除するためのコードを入力します。	8 桁の数字	なし
新しいPINコード	新しく設定する PIN コードを入力します。	4~8 桁の数字	なし
新しいPINコードの確認	新しく設定する PIN コードを再入力します。	4~8 桁の数字	なし

- ・ PIN コードおよび PIN ロック解除コード(PUK)は、事業者から指定された値を入力してください。
- ・ PIN コードおよび PIN ロック解除コード(PUK)は、他人に知られないように十分注意してください。
- ・ PIN コードには、「生年月日」、「電話番号の一部」など分かりやすい番号は避けてください。
- ・ PIN コードの入力を 3 回間違えた場合、PIN ロック解除コードが必要になるためご注意ください。PIN ロック解除コードについては、ご契約先の事業者にお問い合わせください。
- ・ PIN ロックが有効になった状態で PIN コード解除コードの入力を 10 回連続で間違えると、ご使用中の SIM カードが完全にロックされた状態になります。その場合はご契約いただいた事業者にお問い合わせください。

3.4.5 PING 応答設定

「3.2.1 接続情報」に表示される WAN IP アドレスに対して送信された PING に対する応答設定を行います。本設定を有効にすると PING に対して応答を行います。

1. 「モバイルネットワーク設定」から「PING 応答設定」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
PING 応答設定	PING の応答を設定します。 有効：応答する 無効：応答しない	有効、無効	無効

- ・ 初期値は無効になっています。
- ・ グローバル IP アドレスが付与された SIM カードを使用している場合は、想定していない PING を受信し、不要なデータ通信が発生する可能性があります。
- ・ 悪意あるユーザにネットワーク機器を特定される可能性があります。設定を有効にする場合はご注意ください。

3.4.6 MTU 設定

本製品の MTU 値を設定できます。

1. 「モバイルネットワーク設定」から「MTU 設定」を選択します。
2. MTU 値（1400～1500）を入力し、「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
MTU 値	MTU 値を設定します。	1400～1500	1422

- ・ 初期値は 1422 になっています。
- ・ MTU 値を変更された場合、ご利用の環境によっては通信速度が遅くなる等の影響が出る場合がありますので、基本は初期値のままご利用ください。

3.5 LAN 設定

無線 LAN 機能に関する設定を行います。

3.5.1 SSID1 無線 LAN 設定

1. 「LAN 設定」から「SSID1 無線 LAN 設定」を選択します。
2. 設定項目を入力し、「適用」をクリックします。

The screenshot shows the 'SSID1 無線 LAN 設定' (SSID1 Wireless LAN Settings) page. On the left is a navigation menu with options like '基本情報', 'かんたん設定', 'モバイルネットワーク設定', 'LAN 設定', 'SSID1 無線 LAN 設定' (selected), 'SSID2 無線 LAN 設定', 'SSID1 MAC フィルタリング', 'SSID2 MAC フィルタリング', 'WPS', 'DHCP', '簡易有害サイトブロック', 'USB テザリング', 'PMF 設定', 'プライバシーセパレータ (端末間のアクセス禁止)', 'ルータ設定', and 'ホームキット設定'. The main content area is titled 'SSID1 無線 LAN 設定' and contains the following settings:

- 無線 LAN 設定: 有効 無効
- SSID ブロードキャスト: 有効 無効
- SSID1: FS040W_105803
- 周波数: 2.4GHz 5GHz (W52) 5GHz (W53) 5GHz (W56)
- 通信規格: 802.11b/g/n
- 周波数帯域幅: HT20/40
- チャンネル: 自動
- ビーコン間隔: 100
- 最大接続ユーザ数: 8
- 最大接続ユーザ数 (ホームキット): 7
- セキュリティモード: WPA2-Personal AES
- パスワード: 67436524

At the bottom right, there are buttons for '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel). Below the settings, there is a 'チャンネル再検索' (Channel Rescan) button and a note: '*周辺に多数の無線 LAN がある場合、電波干渉して通信が安定しない場合があります。チャンネル再検索を実行することで電波干渉を軽減できる場合があります。' (If there are many wireless LANs around, communication may be unstable due to radio interference. Channel rescan can be performed to reduce radio interference.)

設定項目	説明	設定値	初期値
無線 LAN 設定	無線 LAN の有効、無効の設定をします。	有効、無効	有効
SSID ブロードキャスト	本製品の SSID 表示を設定します。無効設定に変更すると、SSID が無線 LAN 機器上で表示されません。	有効、無効	有効
SSID1	本製品の SSID を設定します。	半角最大 32 文字の英数字、「-」、「_」	*1

設定項目	説明	設定値	初期値
周波数	無線 LAN の使用周波数を設定します。	2.4GHz、5GHz(W52)、5GHz(W53)、5GHz(W56)	2.4GHz
通信規格	使用する通信方式を設定します。	2.4GHz 設定時 802.11b、802.11b/g 802.11b/g/n	802.11b/g/n
		5GHz 設定時 802.11a/n/ac	802.11a/n/ac
周波数帯域幅	無線 LAN の使用周波数帯域幅を設定します。	2.4GHz 設定時 HT20、HT20/40	HT20/40
		5GHz(W52)設定時 HT20、HT40、HT80	HT80
		5GHz(W53)(W56) 設定時 HT20、HT40、HT80	HT40
チャンネル	使用するチャンネルを設定します。	2.4GHz 設定時 自動、1~13	自動
ビーコン間隔	ビーコンの送信間隔を設定します。 ※ビーコンとは本製品が接続機器と同期を取るために一定間隔で送信するパケットです。	100~4000	100ms
最大接続ユーザ数	無線 LAN の接続ユーザ数を設定します。	1~15 ※ホームキット装着時は最大 32	7
セキュリティーモード	無線 LAN のセキュリティーを設定します。	None WEP 64 Bit Shared WEP 128 Bit Shared WEP 64 Bit Open WEP 128 Bit Open WPA2 Personal AES WPA/WPA2 Personal	WPA2 Personal AES

設定項目	説明	設定値	初期値
パスワード	無線 LAN のパスワードを設定します。	<p>WPA2、WPA/WPA2 選択時 8～63 文字の半角英数字/ 記号 (, " ' : ; ¥ < > & を 除く) または、64 桁の 16 進数 (0～9、A～F)</p> <p>WEP 64bit 選択時 5 文字の半角英数字/記号 (, " ' : ; ¥ < > & を除く) または、10 桁の 16 進数 (0～9、A～F)</p> <p>WEP 128bit 選択時 13 文字の半角英数字/記号 (, " ' : ; ¥ < > & を除く) または、26 桁の 16 進数 (0～9、A～F)</p>	*1
チャンネル再検索	周辺に多数の無線 LAN がある場合、電波干渉して通信が安定しない場合があります。チャンネル再検索を実行することで電波干渉を軽減できる場合があります。	—	—

*1 SSID、パスワードは製品ごとに設定されています。本体ディスプレイの「無線 LAN 接続情報」画面に表示されます。

3.5.2 SSID2 無線 LAN 設定

SSID1 無線 LAN 設定の周波数設定が 2.4GHz のときに設定できます。

本製品の SSID1 無線 LAN と SSID2 無線 LAN は、以下の組み合わせで設定できます。

2.4GHz + 2.4GHz

2.4GHz + 5GHz (W52)

1. 「LAN 設定」から「SSID2 無線 LAN 設定」を選択します。
2. 設定項目を入力し、「適用」をクリックします。

The screenshot shows the 'SSID2無線LAN設定' (SSID2 Wireless LAN Settings) page. On the left is a navigation menu with options like '基本情報', 'かんたん設定', 'モバイルネットワーク設定', 'LAN設定', 'SSID1無線LAN設定', 'SSID2無線LAN設定' (selected), 'SSID1 MACフィルタリング', 'SSID2 MACフィルタリング', 'WPS', 'DHCP', '簡易有害サイトブロック', 'USBデザリング', 'PMF設定', 'プライバシーセパレータ', 'ルータ設定', and 'ホームキット設定'. The main content area is titled 'SSID2無線LAN設定' and contains the following settings:

- 無線LAN設定: 有効 無効
- SSIDブロードキャスト: 有効 無効
- SSID2: FS040W_205803
- 周波数: 2.4GHz 5GHz(W52)
- 通信規格: 802.11b/g/n
- 周波数帯域幅: HT20/40
- チャンネル: 自動
- ピーコン間隔: 100
- 最大接続ユーザ数: 7
- 最大接続ユーザ数(ホームキット): 7
- セキュリティモード: WPA2-Personal AES
- パスワード: 67436524

At the bottom of the settings area are buttons for '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel). Below the settings area is a 'チャンネル再検索' (Channel Rescan) section with an '実行' (Execute) button. A note below states: '*周辺に多数の無線LANがある場合、電波干渉して通信が安定しない場合があります。チャンネル再検索を実行することで電波干渉を軽減できる場合があります。'

設定項目	説明	設定値	初期値
無線 LAN 設定	無線 LAN の有効、無効の設定をします。	有効、無効	有効
SSID ブロードキャスト	本製品のSSID表示を設定します。無効設定に変更すると、SSIDが無線LAN機器上で表示されません。	有効、無効	有効

設定項目	説明	設定値	初期値
SSID2	本製品の SSID を設定します。	半角最大 32 文字の英数字、「-」、「_」	SSID は製品ごとに設定されています。本体ディスプレイを参照してください。
周波数	無線 LAN の使用周波数を設定します。	2.4GHz、5GHz(W52)	2.4GHz
通信規格	使用する通信方式を設定します。	2.4GHz 設定時 802.11b、802.11b/g 802.11b/g/n	802.11b/g/n
		5GHz(W52)設定時 802.11a/n/ac	802.11a/n/ac
周波数帯域幅	無線 LAN の使用周波数帯域幅を設定します。	2.4GHz 設定時 HT20、HT20/40	HT20/40
		5GHz(W52)設定時 HT20、HT40、HT80	HT80
チャンネル	使用するチャンネルを設定します。	2.4GHz 設定時 自動、1~13	自動
ビーコン間隔	ビーコンの送信間隔を設定します。 ※ビーコンとは本製品が接続機器と同期を取るために一定間隔で送信するパケットです。	100~4000	100ms
最大接続ユーザ数	無線 LAN の接続ユーザ数を設定します。	1~7	7
セキュリティモード	無線 LAN のセキュリティモードを設定します。	None WEP 64 Bit Shared WEP 128 Bit Shared WEP 64 Bit Open WEP 128 Bit Open WPA2 Personal AES WPA/WPA2 Personal	WPA2 Personal AES

設定項目	説明	設定値	初期値
パスワード	無線 LAN のパスワードを設定します。	<p>WPA2、WPA/WPA2 選択時 8～63 文字の半角英数字/ 記号 (, " ' : ; ¥ < > & を 除く) または、64 桁の 16 進数 (0～9、A～F)</p> <p>WEP 64bit 選択時 5 文字の半角英数字/記号 (, " ' : ; ¥ < > & を除く) または、10 桁の 16 進数 (0～9、A～F)</p> <p>WEP 128bit 選択時 13 文字の半角英数字/記号 (, " ' : ; ¥ < > & を除く) または、26 桁の 16 進数 (0～9、A～F)</p>	*1
チャンネル再検索	周辺に多数の無線 LAN がある場合、 電波干渉して通信が安 定しない場合があります。 チャンネル再検索を実 行することで電波干渉を 軽減できる場合があります。	—	—

- ・ SSID2 無線 LAN を有効にして使用すると、通信速度に影響を及ぼす場合があります。
- ・ SSID2 無線 LAN 有効時は屋外では使用できません。
- ・ SSID2 無線 LAN 有効時の同時接続数は、SSID1 無線 LAN 最大 8 台、SSID2 無線 LAN 最大 7 台です。
- ・ SSID1 無線 LAN のみ有効の場合は最大 15 台です。

3.5.3 SSID1/SSID2 MAC フィルタリング(接続端末の指定)

MAC フィルタリングに関する設定を行います。

本設定を行うと、登録した MAC アドレスの機器のみ無線接続を「許可」または「拒否」する設定ができます。SSID1 MAC フィルタリングの画面を例にしています。SSID2 MAC フィルタリングは SSID2 無線 LAN 有効時に設定が可能です。

1. 「LAN 設定」から「SSID1 MAC フィルタリング(接続端末の指定)」を選択します。
2. MAC アドレスと名前を入力し、「追加」をクリックします。
3. MAC フィルタリングの設定項目を選択し、「適用」をクリックします。

The screenshot shows the 'SSID1 MAC フィルタリング(接続端末の指定)' settings page. On the left is a sidebar with menu items: 基本情報, かんたん設定, モバイルネットワーク設定, LAN設定, SSID1無線LAN設定, SSID2無線LAN設定, SSID1 MAC フィルタリング (接続端末の指定) (highlighted), and SSID2 MAC フィルタリング (接続端末の指定). The main content area has a title 'SSID1 MAC フィルタリング(接続端末の指定)'. Below the title, there are three rows of settings: 'MAC フィルタリング' with a dropdown menu set to '無効' and an '適用' button; 'MAC アドレス' with a text input field containing '00:00:00:00:00:00'; and '名前' with an empty text input field and an '追加' button.

設定項目	説明	設定値	初期値
MAC フィルタリング	MAC フィルタリング機能の動作設定をします。	無効、許可、拒否	無効
MAC アドレス	接続を許可、または拒否する無線 LAN 機器の MAC アドレスを設定します。	00:00:00:00:00:00 ~ FF:FF:FF:FF:FF:FF	なし
名前	MAC アドレスに対応する任意の名前を登録します。	文字種別 (英数小文字、大文字、数字、-[ハイフン])	なし

- ・ MAC アドレスは最大 32 件まで追加できます。

3.5.4 WPS

WPS (Wi-Fi Protected Setup)は、本製品との接続を容易にする機能です。

WPS は無線 LAN のセキュリティーモードが WPA、または WPA2 の場合のみ有効です。

なお、SSID2 無線 LAN は WPS に対応していません。

1. 「LAN 設定」から「WPS」を選択します。
2. 設定項目を選択し、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
WPS	WPSの有効/無効を設定します。	有効、無効	有効
接続方式	WPSの接続方法を選択し、WPSを実行できます。 PIN：接続機器から指定されるPINコードを入力し接続します。 PBC：本製品のディスプレイの設定画面にある「WPS接続」を選択し接続します。	PIN、PBC	PBC

- ・ ホームキット装着時は、WPS 機能は動作いたしません。

3.5.5 DHCP

DHCP に関する設定を行います。

1. 「LAN 設定」から「DHCP」を選択します。
2. 設定項目を入力し、「設定」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
IP アドレス	本製品のプライベート IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	192.168.100.1
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	255.255.255.0
DHCP サーバ	DHCP サーバの有効/無効を設定します。	有効、無効	有効
DHCP IP プール	本製品に接続された無線 LAN 機器に割り当てるプライベート IP アドレスの最小値を設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	192.168.100.10~ 192.168.100.50
DHCP リースタイム	無線 LAN 機器に割り当てた IP アドレスのリースタイムを設定します。	30分、1時間、2時間、 半日、1日、2日、1週間、 2週間	1日
DNS 設定	DNS サーバのアドレスを自動/手動/選択で設定します。	自動、手動、選択	自動
プライマリ DNS アドレス	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	なし
セカンダリ DNS アドレス	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	なし

- ・ 本設定は IPv4 のみ対応しています。
- ・ 本設定を変更する場合は、必ず変更後の設定値を控えてください。DHCP アドレスの変更や DHCP サーバ機能を無効にすると本製品に接続できなくなる可能性があります。

3.5.6 簡易有害サイトブロック

有害サイトへのアクセスを遮断し、セキュリティを高めることができる機能です。

本機能では有害サイトへのアクセスをフィルタリングする機能を有するパブリック DNS を設定することができます。

1. 「LAN 設定」から「簡易有害サイトブロック」を選択します。
2. リストから選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
サイトブロック設定	リストからパブリック DNS を設定することができます。	Cloudflare OpenDNS Quad9	無効

- ・ すべての有害サイトをブロックする機能ではございません。
- ・ 本設定有効時、一部機能が動作しない場合があります。その場合は本設定を無効にしてください。
- ・ DHCP の DNS 設定と連動しています。本設定を行うと DHCP の DNS 設定に反映されます。

3.5.7 USB テザリング

本設定で、USB Type-C ケーブルでの通信が可能になります。

1. 「LAN 設定」から「USB テザリング」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
USB テザリング	USB Type-Cケーブルをパソコンに接続し、通信を行うことができます。	有効、無効	有効

3.5.8 PMF 設定

無線 LAN 管理フレームの一部を保護する機能（PMF）を設定します。

1. 「LAN 設定」から「PMF 設定」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
PMF 設定	無線 LAN 管理フレームの一部を保護する機能（PMF）を設定します。	有効、無効	無効

- ・ ご利用の機器によっては PMF をサポートしていない機器があります。その際は本設定を無効にすると接続できます。

3.5.9 プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)

本製品のプライバシーセパレータの設定を行います。

プライバシーセパレータは、本製品に接続している端末同士のアクセスを禁止する機能です。

本設定を有効にすると端末同士のアクセスを禁止できます。

1. 「LAN 設定」から「プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
プライバシーセパレータ設定	プライバシーセパレータ機能を設定します。	有効、無効	有効

3.6 ルータ設定

3.6.1 IP フィルタリング(接続端末の指定)

本製品の IP フィルタリングの設定を行います。登録した IP アドレスのみアクセスを許可する、または登録した IP アドレスのアクセスを禁止する設定ができます。

1. 「ルータ設定」から「IP フィルタリング(接続端末の指定)」を選択します。
2. 設定項目を入力し、「追加」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
種別	登録した IP アドレスのアクセス許可、禁止を設定します。	許可、禁止	許可
プロトコル	IP フィルタリングの対象とするプロトコルを設定します。	TCP、UDP、TCP/UDP	TCP
LAN 側 IP アドレス	IP フィルタリングの対象とする LAN 側の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字 アドレスの範囲を設定してください。 例：192.168.100.20-50	なし
LAN 側ポート番号	IP フィルタリングの対象とする LAN 側のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	なし
WAN 側 IP アドレス	IP フィルタリングの対象とする WAN 側の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字 アドレスの範囲を設定してください。 例：192.168.100.20-50	なし
WAN 側ポート番号	IP フィルタリングの対象とする WAN 側のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	なし

- ・ 本設定は IPv4 のみ対応しています。
- ・ IP フィルタリングは最大 33 件まで追加できます。

3.6.2 ポートマッピング

本製品のポートマッピングの設定を行います。本設定は WAN からのアクセスを設定した LAN アドレスにマッピングする機能です。

1. 「ルータ設定」から「ポートマッピング」を選択します。
2. 設定を変更する場合は、ポートマッピングを「有効」にして、「適用」をクリックします。
3. 設定項目を入力し、「追加」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
ポートマッピング	ポートマッピング機能の有効、無効を設定します。	無効、有効	無効
名前	ポートマッピングのルールに任意の名前を設定します。	全角文字、半角文字(' , > " ¥ \ . 除く)	なし
LAN 側ポート番号	ポートマッピングの対象とする LAN 側のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	なし
WAN 側ポート番号	ポートマッピングの対象とする WAN 側のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	なし
プロトコル	ポートマッピングの対象とするプロトコルを設定します。	TCP、UDP、TCP/UDP	TCP
LAN 側 IP アドレス	ポートマッピングの対象とする LAN 側の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数 字	なし

- ・ 本設定は IPv4 のみ対応しています。
- ・ ポートマッピングは最大 16 件まで追加できます。

3.6.3 URL フィルタリング(閲覧サイト設定)

本製品の URL フィルタリングを設定します。

URL フィルタリング機能は、URL や URL の一部をキーワードとして登録することで、該当 URL へのアクセスを制限できます。キーワード登録した場合は、キーワードが含まれる URL に対して制限をかけることができます。

1. 「ルータ設定」から「URL フィルタリング(閲覧サイト設定)」を選択します。
2. 設定項目の「キーワード」欄へ任意入力を行い「追加」をクリックします。
3. 追加した一覧に対し URL フィルタリング「許可」または「禁止」を選択し「適用」をクリックします。設定一覧に登録済みのアドレスを削除する場合は、該当 URL にチェックを入れて、「削除」をクリックしてください。

設定項目	説明	設定値	初期値
URL フィルタリング	URL フィルタリングに登録されたアドレスへのアクセスを許可・禁止します。	許可、禁止	許可
キーワード	URL または URL の一部をキーワード登録します。	半角最大 32 文字の英数字、「-」、「_」	なし
設定一覧	登録された情報を表示します。		なし

- ・ URL フィルタリングは最大 16 件まで追加できます。

3.6.4 DMZ 設定

本製品のDMZ設定を行います。

1. 「ルータ設定」から「DMZ設定」を選択します。
2. 設定を変更する場合は、DMZを「有効」にします。
3. IPアドレスを入力し、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
DMZ	DMZ 設定の有効／無効を設定します。	無効、有効	無効
宛先 IP アドレス	DMZ 設定の対象とする LAN 側の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	なし

- DMZ を有効にすると WAN IP アドレスから容易に LAN 内の機器へアクセスできます。そのため、基本は無効にしてお使いください。必要ない場合はセキュリティー上、無効にすることをお勧めします。

3.6.5 NAT

1. 「ルータ設定」から「NAT」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
UPnP	UPnP(ユニバーサルプラグアンドプレイ)は、周辺機器、情報家電などUPnP対応デバイスを接続する機能を提供します。必要ない場合はセキュリティ上、無効にすることをお勧めします。	有効、無効	無効
L2TP パススルー	VPN(仮想プライベートネットワーク)は、暗号化プロトコルを利用することで仮想的な通信トンネルを確立し、第三者がアクセスできないプライベートネットワークを作ることができます。本製品では3種類のパススルー機能を搭載することで、VPN通信を通過させることができます。	有効、無効	有効
PPTP パススルー		有効、無効	有効
IPsec パススルー		有効、無効	有効

3.7 ホームキット設定

3.7.1 ホームキット設定

FS040W 専用ホームキットの設定をします。

無線 LAN 5GHz 優先設定や接続方式(ルータモード、AP モード)の設定ができます。

1. 「ホームキット設定」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「保存」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
無線 LAN 5GHz 優先設定	無線LAN 5GHz優先設定の有効、無効を設定します。	有効、無効	無効
接続方式	ホームキット使用時の接続方法を設定します。	ルータモード、 APモード(DHCP) APモード(手動)	ルータモード

- ・ 無線 LAN 5GHz 優先設定は、ホームキットへ装着すると自動的に 5GHz(W52)に切り替わり、ホームキットから取り外すと 2.4GHz に自動的に切り替わる機能です。SSID1 2.4GHz 設定中のみ動作いたします。
- ・ 接続方式：ルータモード
3G/4G 回線を使用してインターネットに接続するモードです。パソコンなどに Ethernet ケーブルを接続して利用できます。工場出荷時はルータモードになっています。
- ・ 接続方式：AP モード
3G/4G 回線を停止し、ルータ機能内蔵のプロードバンドルータなどに Ethernet ケーブルを接続して使用します。
- ・ ホームキットは別売です。販売店にお問い合わせください。
- ・ ホームキットを使用しない場合は、必ずルータモードに設定してください。
- ・ ホームキットの使用手順は、ホームキットに同梱されているクイックスタートガイドを確認してください。

3.7.2 有線 LAN 接続端末の指定

ホームキットの有線 LAN で接続された端末の接続設定を行います。

本設定を行うと、登録した MAC アドレスの機器のみ有線 LAN 接続を「許可」または「拒否」する設定ができます。

1. 「ホームキット設定」から「有線 LAN 接続端末の指定」を選択します。
2. MAC アドレスと名前を入力し、「追加」をクリックします。
3. MAC フィルタリングの設定項目を選択し、「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
MAC フィルタリング	接続端末の動作設定をします。	無効、許可、拒否	無効
MAC アドレス	接続を許可、または拒否する無線 LAN 機器の MAC アドレスを設定します。	00:00:00:00:00:00 ~ FF:FF:FF:FF:FF:FF	なし
名前	MAC アドレスに対応する任意の名前を登録します。	文字種別 (英数小文字、大文字、数字、-[ハイフン])	なし

- ・ MAC アドレスは最大 32 件まで追加できます。

3.8 システム設定

3.8.1 ログインパスワード

FS040W 設定ツールのログインパスワードの設定を行います。

1. 「システム設定」から「ログインパスワード」を選択します。
2. 設定項目を入力して、「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
現在のパスワード	現在のログインパスワードを入力します。	半角英数字と半角記号（:;/; \<>&除く）最大15文字	なし
新しいパスワード	新しいログインパスワードを入力します。	半角英数字と半角記号（:;/; \<>&除く）最大15文字	なし
新しいパスワードの確認	新しいログインパスワードを確認のため、再入力します。	半角英数字と半角記号（:;/; \<>&除く）最大15文字	なし

3.8.2 表示設定

本体ディスプレイの表示設定を行います。

1. 「システム設定」から「表示設定」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
点灯設定	ディスプレイの点灯設定をします。	常に点灯、10 秒、30 秒、60 秒	30 秒
表示切り替え設定	<p>ディスプレイの表示設定をします。</p> <p>有効：電源ボタンを押すと画面が切り替わり、無線LAN接続情報、プロフィール、設定、情報がディスプレイに表示されます。</p> <p>無効：無線LAN接続情報、プロフィール、設定、情報の画面がディスプレイに表示されません。</p>	有効、無効	有効

3.8.3 ロック設定

本体ディスプレイの表示設定を行います。

1. 「システム設定」から「ロック設定」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
ロック設定	<p>ボタン操作の設定を行います。</p> <p>有効にした場合、電源ボタンがロックされます。ロック中はボタン操作ができません。ロック中は側面のSELECTボタンを5秒以上押し続けるとロックが解除され、電源ボタンの操作が可能となります。</p>	有効、無効	無効

- ・ ロック解除後、30 秒間操作を行わないと再度電源ボタンがロックされます。

3.8.4 スリープ設定

本製品のスリープ設定を行います。

1. 「システム設定」から「スリープ設定」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
スリープ設定	本製品のスリープ設定をします。	有効、無効	無効

- ・ 設定を有効にした場合、一定時間データ転送されない状態が続くと端末がスリープ状態になります。
- ・ スリープ状態になると、3G/4G、無線 LAN の電波が停止します。電源ボタンを押すと、スリープ状態から復帰できます。

3.8.5 充電設定

本製品の充電設定を行います。

1. 「システム設定」から「充電設定」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
ロングライフモード	電池パックへの充電設定を行います。本設定が有効の場合、70%以上充電されません。また、60%以下にならないと充電が開始されません。※電源OFF状態での充電時にはロングライフモードは機能せず70%以上充電されます。	有効、無効	無効
バッテリー給電モード	バッテリー給電モードを有効／無効にします。有効の場合は本製品からUSB Type-Cケーブルで接続した端末へ給電が可能になります。	有効、無効	無効
起動設定	起動設定を有効／無効にします。本設定を有効にすると、電源OFF状態で充電を開始すると本体が自動起動いたします。	有効、無効	無効

- ・ロングライフモードを有効にすると70%で充電が停止することで電池パックの劣化が早まることを防止できます。
- ・バッテリー給電モード有効時の外部給電に関して、本製品の動作温度内、かつ電池残量が30%以上の場合に給電を行います。ただし、ご利用の機器によっては給電されない場合がありますのでご注意ください。
- ・ホームキット装着時は、ロングライフモードを有効にして利用することを推奨しています。

3.8.6 時刻設定

本製品の時刻設定を行います。

時刻設定が正しく設定されていない場合、データ通信量の自動リセット、自動再起動は、正常に動作しません。

1. 「システム設定」から「時刻設定」を選択します。
2. 設定項目を入力して、「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
NTP サーバアドレス	NTPサーバアドレスを設定します。サーバアドレスはホスト名で入力します。	最大 128 文字	ntp.nict.jp

- ・ 時刻設定を行う際に通信を自動的に行うため、パケット通信料金が発生する場合があります。ご注意ください。

3.8.7 保存と復元

本製品で設定した情報の保存、復元を行います。

タブレット機器、モバイル機器からは、本機能はご利用できない場合があるためご注意ください。



■ 保存をする場合

1. 「設定の保存」の「保存」ボタンをクリックします。
2. 設定情報がパソコンに保存されます。

・ 拡張子「.txt」のファイルがパソコンに保存されます。初期ファイル名は「cfg.txt」になります。

■ 復元をする場合

1. 「復元ファイルの選択」の「参照」ボタンをクリックします。
2. パソコンに保存されている本製品の設定情報ファイルを選択します。
3. 「復元」をクリックすると、本製品の設定情報が復元されます。
本製品が再起動します。

・ パソコンに保存した設定情報ファイル（拡張子.txt）を選択してください。異なるファイルを選択した場合、正しく復元できませんのでご注意ください。

3.8.8 工場出荷設定

1. 「システム設定」から「工場出荷設定」を選択します。
2. 「初期化」ボタンをクリックします。
本製品が再起動します。
3. 本製品との無線 LAN 接続を再確認します。



- ・ 設定変更後、本製品は自動で再起動します。再起動後、ご使用の無線 LAN 機器と本製品の無線 LAN 接続を確認してください。
- ・ 端末の設定が初期値に戻ります。初期化前に必ず設定の保存を行ってください。端末の初期化後は、保存したファイルを使用して、設定を復元してください。

3.8.9 端末再起動

本製品を再起動および自動で再起動する際の設定を行います。



■ 再起動する場合

1. 「再起動」ボタンをクリックします。
2. 本製品はすぐに再起動します。

■ 自動再起動設定をする場合

1. 必要に応じて「自動再起動設定」の設定項目を選択します。
2. 「適用」ボタンをクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
再起動	本製品をすぐに再起動します。	-	-
自動再起動設定	本製品を自動的に再起動かどうかの設定をします。	有効、無効	無効
	本製品を自動的に再起動する日時の設定をします。 毎日：設定した時刻で毎日再起動します。 毎週：設定した曜日の時刻に再起動します。 毎月：設定した日付の時刻に再起動します。	毎日、毎週、毎月	毎日

3.9 カー・モード設定

本製品のカー・モード設定を行います。

1. 「カー・モード設定」を選択します。
2. 設定項目を選択して、「適用」をクリックします。



設定項目	説明	設定値	初期値
カー・モード設定	本製品のカー・モード設定をします。	有効、無効	無効

- ・ 車でご利用する場合は、必ず電池パックを取り外してご利用ください。
- ・ 本設定を有効にすると『起動設定』『ロングライフモード』が有効、『スリープ設定』が無効に一括設定されます。各設定メニューからは個別に変更できなくなります。
- ・ 本設定を有効から無効に戻すと『起動設定』『ロングライフモード』『スリープ設定』の設定は無効に設定されます。

3.10 ソフトウェアアップデート

3.10.1 オフラインアップデート

ソフトウェアのアップデートを行います。

タブレット機器、モバイル機器からは、本機能はご利用できない場合があるためご注意ください。

1. 当社ホームページからアップデートファイルを取得します。
2. 「ソフトウェアアップデート」から「オフラインアップデート」を選択します。
3. 「アップデートファイルの選択」の「参照」ボタンをクリックします。
4. パソコンに保存されているアップデートファイルを選択します。
5. 「開始」をクリックします。本製品のアップデートが開始されます。



- ・ アップデートをする前に、電池残量が40%以上あることを確認してください。
- ・ アップデート用のデータは約100MB程度のデータサイズになります。

3.10.2 オンラインアップデート

ソフトウェアのオンラインアップデートを行います。

1. 「ソフトウェアアップデート」から「オンラインアップデート」を選択します。
2. 「アップデートの確認」をクリックします。
最新のファイルがある場合は、「アップデート」ボタンが表示されます。
3. 「アップデート」ボタンをクリックします。本製品のアップデートが開始されます。



- ・ オンラインアップデートをするときは、無線LANを2.4GHz帯に変更してください。
- ・ 5GHz帯の場合、DFSの機能で正常にダウンロードできない場合があります。
- ・ オンラインアップデートはパケット通信料が別途発生します。ダウンロードに関するパケット通信料は、お客様負担となります。
- ・ アップデートをする前に、電池残量が40%以上あることを確認してください。
- ・ アップデートは、電源をONにして、通信の安定している場所で行ってください。
- ・ アップデート用のデータは約100MB程度のデータサイズとなります。ご利用の回線が遅い場合は、タイムアウトで失敗する場合があります。

4章 困ったときに

本製品が正常に動作しない場合は、以下の内容またはホームページのFAQ ([こちら](#)) を確認してください。確認しても動作しない場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

4.1 本製品と無線 LAN 機器が接続できない

1. 本製品と無線 LAN 機器の無線 LAN 機能が ON になっていることを確認してください。
2. 本製品に設定されている無線 LAN のセキュリティー設定に、ご使用の無線 LAN 機器側が対応していない可能性があります。ご使用の無線 LAN 機器が対応している認証方式に本製品の設定を変更してください。ご使用の無線 LAN 機器の仕様については、ご使用の無線 LAN 機器の取扱説明書を参照してください。
3. 無線 LAN のパスワードの入力が間違っていないかをお確かめください。

4.2 インターネットへの接続ができない

1. サービスエリア内であることをご確認ください。
2. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。
3. FS040W 設定ツールから、プロファイル設定などのネットワーク関連の設定が正しくされていることをご確認ください。
本書の「3.4.1 プロファイル設定」を参照してください。
4. SIM カードが正しい向きで挿入されていることをご確認ください。
本書の「1.2 SIM カードの取り付けかた／取り外しかた」を参照してください。

4.3 通信が切れやすい

1. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。
2. 本製品の電源を一度 OFF にしてから、再度電源を ON にしてください。

4.4 本製品の電源が入らない

1. 電池パックが正しく取り付けられているかを確認してください。
本書の「1.2 SIM カードの取り付けかた／取り外しかた」を参照してください。
2. 電池パックの電池残量があるかを確認してください。

4.5 充電ができない

1. 電池パックが正しく取り付けられているかを確認してください。
2. 本製品と AC アダプターが正しく取り付けられているかを確認してください。
3. AC アダプターがコンセントに正しく取り付けられているかを確認してください。

5章 付録

5.1 主な仕様

■ FS040W

製品名	FS040W
サイズ(W × H × D)	76mm × 76mm × 19.6mm
質量	約 142g
インターフェイス	USB3.0 (USB Type-C 端子)
環境条件	動作温度範囲 : 0 ~ 35℃ 動作湿度範囲 : 5 ~ 95% (結露なきこと) 保管温度範囲 : -20 ~ 60℃ 保管湿度範囲 : 5 ~ 95% (結露なきこと)
対応周波数	3G : バンド 1 (2.1GHz)、バンド 5 (850MHz) : バンド 6 (800MHz)、バンド 8 (800MHz) : バンド 19 (800MHz) 4G : バンド 1 (2.1GHz)、バンド 3 (1.7GHz) : バンド 8 (900MHz)、バンド 11 (1.5GHz) : バンド 18 (800MHz)、バンド 19 (800MHz) : バンド 21 (2.1GHz)、バンド 26 (850MHz) : バンド 41 (2.5GHz)
通信方式/通信速度	3G : 送信時最大 5.76Mbps / 受信時最大 42.2Mbps 4G : 送信時最大 50Mbps / 受信時最大 300Mbps 無線 LAN : IEEE802.11a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz) /最大 433Mbps ご利用の通信方式や地域によって、最大通信速度が異なります。 また、ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下したり、通信できなくなったりする場合があります。
無線 LAN 同時接続数	15 台
連続通信時間	20 時間

■ 電池パック

電圧	3.7V
電池	リチウムイオンポリマー
容量	3060mAh

■ AC アダプター

電源	AC100V ~ 240V
入力電流	0.7A
出力電圧/電流	5V(DC),3A / 9V(DC),2A 12V(DC),1.5A

5.2 スマートフォン用アプリ

FS040W の電池残量やデータ量などの状態確認、無線 LAN のかんたん接続に対応したスマートフォン用のアプリケーション「+F 設定ツール」は、下記の QR コードからダウンロードページにアクセスできます。

■ Android 用 Android 7 以降および Google Play に対応した端末(2020 年 5 月現在)



■ iOS 用(iPhone/iPad) iOS 10 以降に対応した端末(2020 年 5 月現在)



※ +F 設定ツールは無料ですが、インターネット接続（3G 通信や 4G 通信など）の packets 通信料は、お客様のご負担になります。

※ スマートフォン・タブレットで QR コードを読み取るアプリが必要です。

※ 本アプリの使用方法は、アプリ上のオンラインマニュアルを確認してください。

5.3 保証

お買い上げいただいたパッケージ内には、保証書が付属しております。保証書に「お買い上げ日」と「販売店」の記載があることをご確認のうえ、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。「お買い上げ日」、「販売店」の記載がない場合は、納品書または受領証等にて「お買い上げ日」、「販売店」が特定できる書類が必要になります。

5.4 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受けられる場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けます。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

5.5 知的財産権

- ※ Windows、Windows11、Windows10、Windows 8.1 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標、または登録商標です。
- ※ Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- ※ iPad、iPhone は、Apple Inc.の商標です。
- ※ Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- ※ Android は、Google LLC.の商標、または登録商標です。
- ※ Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC.の商標です。
- ※ Wi-Fi、WPA および WPA2 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- ※ QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です
- ※ その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

5.6 オープンソースライセンスの告知

本製品は GNU General Public License (Version 2) など、各種ライセンスが適用されたオープンソースソフトウェアを使用しています。詳細は下記のホームページをご参照ください。

<https://www.fsi.co.jp/mobile/plusF/index.html>

本製品で使用しているオープンソースソフトウェアのソースコードをご希望の場合は、ホームページからお問い合わせください。

<https://www.fsi.co.jp/mobile/plusF/inquiry/index.html>

- ・ 本書の内容は一部でも無断転載することは禁止されております。
- ・ 本書の内容は将来、予告なしに変更することがあります。

Mobile Router/FS040W 取扱説明書

製造元 富士ソフト株式会社
発行年月 2022年 2月 第9版